



平成 19 年 4 月 25 日

各位

会社名 株式会社ディー・ディー・エス
代表者名 代表取締役社長 三吉野 健滋
(コード番号 3782 東証マザーズ)
問合せ先 IR室 室長 鈴木 達也
(TEL 052-533-1202)

多様な個人認証方式を統合する新製品「EVE」シリーズを発売開始 ～日本版 SOX 法対応における企業の認証セキュリティの課題を解決～

指紋認証などバイオメトリクスを始めとした様々なセキュリティ ソリューションへ事業領域の拡大を続けている株式会社ディー・ディー・エス(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:三吉野 健滋)は、このたび、企業の日本版 SOX 法対応において、本人認証システムの課題を解決する新製品「EVE」シリーズを販売開始いたします。

「EVE」シリーズは、指紋・静脈などバイオメトリクスのみならずカード認証も含んだあらゆる本人認証手段を対象として統合的な運用管理を実現する企業向けの認証基盤製品です。

また「EVE」シリーズは、マイクロソフト社のActive Directory®※ の企業における高い導入率に鑑み、Active Directoryに完全対応した製品となっています。

1. 「EVE」シリーズの概要

「EVE」シリーズは、企業の認証方式を統合するクライアント/サーバ ソフトウェア製品で、指紋認証はもちろん、静脈認証など様々なバイオメトリクス(生体)認証、IC カードなど、企業で利用されるあらゆる認証デバイスの統合的な運用管理を実現する新製品です。

2. 「EVE」シリーズ開発の背景

近年、個人情報の漏洩に関連しての「個人情報保護法」の成立や、企業不祥事の多発に端を発する、内部統制システム構築の義務化(いわゆる日本版 SOX 法)など、企業におけるセキュリティシステム導入の必要性は益々強まっています。こうした動きに対しディー・ディー・エスは、産学連携によって高性能かつ利便性の高い指紋認証セキュリティシステムを開発・提供し国内外で大きな実績を積み上げてまいりました。

今後も更に「指紋認証システム」の販売強化を進めていく考えですが、一方で、認証システムはバイオメトリクスにおいても、静脈、声紋、虹彩など様々な方式が並存し、また IC カードなどバイオメトリクス以外の方法など、多くの認証システムが混在し、様々なアクセス認証要素を拡張される企業が急速に増えているのが現状です。

こうした状況の下、企業ニーズに対応するには、こうした様々な認証システムに対して一元的に対応できる共通認証プラットフォームが不可欠であると考えて開発したのが「EVE」シリーズです。

また、これまでディー・ディー・エスは認証システムを PC、携帯電話といった対象デバイスごとに個別に提供してまいりましたが、「EVE」シリーズは、オフィスビルから工場まで、情報セキュリティ管理、入退室管理、勤怠管理を始めとした、あらゆるシーンで認証システムをコントロールできるプラットフォームであり、その利用可能範囲は大きく拡大するものと考えています。

3. 今後の展開

現在、出荷を予定している「EVE」シリーズは、「大規模向け指紋認証ソリューション EVE FA」および、「大規模向け多要素認証プラットフォーム EVE MA」の 2 製品ラインです。

前述のように、ディー・ディー・エスでは従来どおり「指紋認証システム」の拡販に引き続き取り組みつつ、「指紋認証」に限定することなく、あらゆるセキュリティ・ソリューション分野にも活動範囲を拡大し、リーディングカンパニーを目指してまいります。

なお、今期の業績に与える影響は、現状では未定であり、今後明らかになり次第、随時発表してまいります。

4. マイクロソフト株式会社との関係を強化

「EVE」シリーズ開発、販売にあたり、ディー・ディー・エスは、マイクロソフト社の認定ゴールドパートナーとなりました。これを契機に今後も更にマイクロソフト社との関係を強化してまいります。当該製品の発売に際して、マイクロソフト社より以下の歓迎のコメントをいただいております。

マイクロソフト株式会社 サーバ プラットフォーム ビジネス本部
本部長
五十嵐 光喜様のコメント

『ディー・ディー・エス社の新製品「EVE」シリーズは弊社の **Active Directory** を含む **ID & アクセス管理** 製品と共に、アクセスセキュリティの管理運用の拡張性・将来性を広げる、優れたソリューションになると確信しています。また同時に、ディー・ディー・エス社のアクセスセキュリティ製品の今後の展開に大いに期待しています。

昨今の法令整備の波により、企業の ID 管理、及びアクセスマネジメントへのニーズは非常に高まっています。既に **Active Directory** は多くの企業情報システムの基幹としてご活用いただいております、**Active Directory** など弊社の **ID & アクセス管理** 製品と連携するバイオメトリクス、IC カード対応など、様々なアクセス認証形態の拡張を要望されるユーザ様が急速に増えています。本ソリューションは、そのようなお客様のニーズを満たすものと考えております。』

※ **Active Directory** とは？

マイクロソフト社が提供する **Windows 2000** 以降のサーバ OS に搭載しているディレクトリサービス。ネットワーク上に存在するサーバ、クライアント、プリンタなどのハードウェア資源や、それらを使用するユーザの属性、アクセス権などの情報を一元管理することができる。これまで **Windows NT** は、これらの資源の管理を「ドメイン」と呼ばれる単位で行なってきたが、複数のドメインを相互運用する場合には、それぞれお互いに信頼関係を結ばなければならず、大規模なネットワークの管理には不向きであった。**Active Directory** を利用すれば、ドメインや資源に階層構造を設けて管理することができるため、ネットワークの規模が大きくなっても容易に管理できる。

【株式会社ディー・ディー・エスについて】

DDS は、最先端の情報技術に基づくユビキタスプロダクツの研究開発を行うファブレス型企業です。大学など研究機関からの技術移転を実現し、眠っている技術シーズと市場ニーズを結びつけるビジョンをもとに、誰でもいつでもどこでも高品位なデジタルコミュニケーションが可能なユビキタス社会の実現に向けて、大きな付加価値を創造してまいります。

以上